



白 球

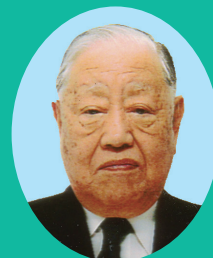
中央大学白門卓球会

編集部 代表 柴田二三代(S62)

〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-1

Email : mag@chuo-uttc.com

恭 賀 新 春



中央大学白門卓球会 会長 鵜澤 廣一

昨年は飛躍の年でありたいと願って文章にしました。

しかしなかなか目的を果たせませんでした。中間を過ぎる頃より、監督・コーチ・選手・OBOGの皆さんの熱意によって、実績が上がって参りました。

今年はどうでしょうか？

先般、オリンピック三連勝の選手のインタビューで、勝つためにはどうしたら良いかと言う質問の答えに「油断しない」と言う回答が出ました。守りたいと思っております。

話は少し変わりますが、近代国家を目指す日本国は、外国に範を求めました。結果として当時の先進国であったプロシャ（今のドイツ）から教師が日本に来て、医学・軍事・科学・文学など大いに近代化にはずみをつけました。軍事（勝敗に関して）について申し上げると、近代国家は戦略と戦術を分けて考えてありました。戦術で敗れても取り返しがきくが、戦略で敗れると取り返しができないことは歴史の証明するところであり、残念ではありますが、日本には戦略家は赴任しませんでした。戦略家はロシアに行ってしまった。

日本には、戦術家として当時一流のメッケル氏が赴任しました。これが日本の伝統的な考え方になりました。従って、戦術家は育っても、戦略家は不在でした。

戦略については東洋（中国）では、四書五経・孫武・孫子・ウツリョウシ（当用漢字はないので）・習近平氏、このへんをよく理解すれば中国卓球がわかってくると思います。

ヨーロッパではドイツ・オーストリアに「マキャベリ」「フロイド」「ユング」「スキビオ」

近代では「リデルハート」に支えられております。

新年早々 練習をしてください。

思想書物の理解をしてください。

お願いをして筆をおきます。

（注）日本人の戦術家は東条・乃木・山本五十六氏が育っております。

戦略家としてはロシア・プーチン氏は第一級です。私見です。

創 部 90 周 年 記 念 祝 賀 会 開 催



4ページから11ページに
特集しています。

ご覧ください。➡

新春を迎えて

明けましておめでとうございます。皆様には平素より、現役卓球部並びに白門卓球会へのご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。昨年の創部90周年祝賀会に際しましても、当初の予定を上回る238名の方々にご参加を頂き、盛大に開催する事が出来ました。これもひとえに、全国から参加して下さった「中大卓球部愛」を強く持ったOB・OGの皆様方のお蔭であると感じています。



白門卓球会
理事長 対間 康久

さて、現役選手の活躍に目を移しますと、各種大会で、優勝並びに準優勝等という好成績を残してくれました。本年こそ、是非、団体戦で、もう一步である関東リーグ戦とインカレ団体戦での優勝を目指して頑張ってもらいたいと思っています。このような選手達を白門卓球会として、強力に応援していく必要があります。しかし、残念ながら当会は、財源不足となっています。皆様の年会費でのみ成り立っておりますので、年会費未納の方々には声を大にして年会費のお振込みをお願いします。後輩達を物心両面で応援していこうではありませんか！

結びに、会員皆様方のご健勝を心より祈念申し上げます。

男子監督 新年の挨拶

新年あけましておめでとうございます。

日頃より温かいご声援をいただきありがとうございます。



男子卓球部
監督 白神 俊佑

さて、今年の男子チームの目標は「リーグ戦優勝」です。

強豪校ぞろいの関東学生リーグではありますが、決して臆することなく、監督、コーチ、選手全員でこの目標に向かって練習に取り組んでいきたいと思っています。

又、個人の目標を設定しそれを達成できるように、一人ひとりが卓球に真摯に向き合い日々精進していきたいと思っています。

本年も、昨年に引き続き厳しくかつ温かいご指導ご支援をお願い致します。

女子監督 新年の挨拶

新年あけましておめでとうございます。

OB・OGの皆様にはいつも温かく応援していただき感謝しております。



女子卓球部
監督 矢島 淑雄

さて、昨年は関東学生では単複タイトルを獲得することができましたが、春秋リーグ戦・インカレ・全日本学生・全日本学生選抜に於いては準優勝までとなってしまいました。

特に団体戦での反省としてはダブルスが勝敗を決める重要なポイントであると再認識させられました。

今年こそは団体戦での優勝を果たすことと、個人タイトルはもちろん全日本選手権でも上位を狙えるように監督・コーチ・選手一丸となって頑張りたいと思います。

目標を達成するためにはOB・OG皆様の更なるご支援が必要です。今年も変わらぬご支援をお願いして新年のご挨拶とさせていただきます。

行事報告

八王子市長を訪問!! インカレ準優勝報告を……

第88回全日本大学総合卓球選手権（団体）において、1999年以来19年ぶりに決勝進出を果たした女子卓球部が、地元である八王子市の石森孝志市長を表敬訪問し、試合での激戦の報告を行った。

当日は、菊地靖子コーチはじめ、伊藤佑里子主将・森田彩音選手・瀬山咲希選手・対間康久（文責）で市庁舎を訪問した。

石森市長とは、早稲田大学戦を含め、試合内容について、いろいろな質疑応答を行った後、議長・教育長も入って、緊張の中にもなごやかな懇談会となった。その後、読売新聞社はじめ、報道機関から3選手へのインタビューがあり、それぞれが会見を行ったが、選手達は口々に「今度こそ、優勝を目指して頑張ります!!」と強い決意を語り、大歓迎を頂いた八王子市への報告会が終了した。



文責：対間康久

リーグ戦 合同応援日

2018年9月15日（土）所沢市民体育館 11:00～

参加者（敬称略） OB・OG19名

角田啓輔名誉会長・鵜澤廣一会長・対間康久理事長・大曾根道夫(35)河野京子(41)木村道子(41)木村輝道(42)石田則雄(43)新井健(45)高橋昇(45)古川直子(45)井津雅治(46)菴木文雄(49)藤原昇(51)中島明彦(53)渡辺賢治(54)寺前理恵(H2)武内和子(H3)村松美穂(H10)

リーグ戦第3戦 男子 駒沢大 4-1で勝利

女子 日体大 4-0で勝利

久しぶりにリーグ戦に応援に来たというOBの方、小さなお子様を連れて応援に来てくださったOGの方もいらっしゃいました。男女とも素晴らしい試合で快勝でした!

その後、16:00から懇親会が行われました。

懇親会参加者 OB・OG12名

鵜澤廣一会長・対間康久理事長・大曾根道夫(35)石田則雄(43)新井健(45)鈴木一雄(45)高橋昇(45)古川直子(45)菴木文雄(49)藤原昇(51)中島明彦(53)渡辺賢治(54)

親睦ゴルフ会

2018年10月17日（水）に茨城県の扶桑CCにて親睦ゴルフ会が行われました。

特筆すべきは、角田・山本・安藤の各氏80代大先輩方が大健闘。

角田氏は最終ホールでドラコンをGET! 体が動く限りはこの会に参加したいと力強いコメント。また、女性只一人の参加となった平成12年卒の安部広美氏が得意?のドライバーショットでの飛距離で同伴者を驚かせ、バーディもGETして特別賞が贈られた。

次回は2019年4月の予定です。参加ご希望の方は藤原さん(S51)まで。

順位	プレーヤー名	東	南	GROSS	HDCP	NET
優勝	菴木文雄	39	40	79	4.8	74.2
準優勝	大森廣幸	43	45	88	13.2	74.8
3位	藤原 昇	43	40	83	7.2	75.8
4位	山本義徳	48	49	97	19.2	77.8
5位	渡辺賢治	49	57	106	26.4	79.6
6位	安藤隆幸	50	47	97	16.8	80.2
7位	高橋 昇	54	53	107	26.4	80.6
8位	安部広美	53	47	100	19.2	80.8
9位	角田啓輔	48	57	105	22.8	82.2
10位	吉岡 博	56	47	103	20.4	82.6
11位	新井 健	59	51	110	24.0	86.0

(敬称略)

創部90周年記念祝



受付の様子



11月25日（日）ハイアットリージェンシー東京 クリスタルルームにて、創部90周年記念祝賀会が行われました。

いつもご支援いただいている関係者の皆様46名を来賓としてお迎えし、全国各地よりお集まりいただいたOB・OGの皆様167名、現役学生25名が一堂に会し、終始和やかな雰囲気で行われました。



鵜澤会長 ご挨拶



杜崎部長 ご挨拶



吉野部長 ご挨拶



福原学長 ご祝辞



児玉会長 ご祝辞



中央大学白門卓球会会長挨拶
男子卓球部部长挨拶
女子卓球部部长挨拶

来賓代表挨拶

鏡割り

- 白門卓球会会長 鵜澤 廣一
- 関東学連会長 鈴木 一雄
- 立命館大学えんじ会会長 市村 道昭

乾杯

来賓祝辞

表彰式

- 会長賞 角田 啓輔
木村 道子
岩崎 明郎
- 理事長賞 小堀 世津子

校歌斉唱

閉会挨拶

女子卓球部創部90周年記念祝賀会



鏡割り

中央大学卓球部創部90周年記念祝賀会



対間理事長 乾杯



賀会が行われました



Tシャツ販売も行われました



90周年記念誌



中央大学卓球部創部90周年記念祝賀会



司会 安部広美(H12)

次第

司会 安部 広美

鶴澤 廣一
杜崎 群傑
吉野 朋美

中央大学学長 福原 紀彦

●日学連理事長 西村 卓二
●東京卓球連盟名誉会長 三浦 正英

白門卓球会理事長 対間 康久

日学連会長 児玉 圭司

白門卓球会会長 鶴澤 廣一
山本 義徳 瀬川 栄次 長澤 征子
河野 京子 大場 隆雄 鈴木 一雄
松本 秀幸
鎌田 光隆

現役卓球部員

式典統括リーダー 新井 健



表彰の様子



新井統括リーダー 挨拶



学生による校歌斉唱

乾杯～

思い出話に花が咲く会場内



テーブルA(S28～36)中心の皆様



テーブルB(S37～39)中心の皆様



テーブルC(S39～41)中心の皆様





テーブルD(S41~43)中心の皆様



テーブルE(S44~45)中心の皆様



テーブルF(S45~47)中心の皆様



中央大学卓球部創部90周年



中央大学卓球部創部90周年記念祝賀会



テーブルG(S47~51)の皆様



テーブルH(S52～55)中心の皆様



テーブルI(S55～57)中心の皆様



テーブルJ(S58～62)中心の皆様



テーブルK(S62～H2)中心の皆様



テーブルL(H2～6)中心の皆様



テーブルM(H7～12)中心の皆様



テーブルN(H12～23)中心の皆様



テーブルO(H23～30)中心の皆様

角田啓輔 (S33)

久しぶりに会のメンバーとお会いして、皆さんから若い力をもらいました。

今後も親睦会などの楽しい会を開催されることを望みます。

大越弘之 (H11)

卒業後も、卓球を長く楽しんでください！OB・OG会にも参加してください。

安田由希 (H12) 旧姓藤田

90周年おめでとうございます。「今日は来てよかったよ！」沢山の方がおっしゃってました。私もその一人です。

懐かしい方々との再会に、すぐにあの頃に戻れました。沢山の思い出話と一緒に出来ることは、このうえない幸せです。あつという間の時間でした。

準備等々ご尽力いただきました皆様、このような素敵な時間をありがとうございました。ひと月早いX'masプレゼントをいただいた気分です。

野間範子 (H6) 旧姓大場

今日は懐かしい先輩方にもお会い出来、あつという間の時間でした。

これからも、OB・OG一同一丸となって、現役選手の応援をさせていただきたいと思います。

外間政克 (H6)

今も卓球に関わっているので、人とのつながりの大切さを切実に感じています。

新しく立ち上げたTリーグを、中大の卒業生として盛り上げていこうと思います。

野本道夫 (S32)

昔のことが思い出され、感無量です。部の発展を祈ります。

浦崎直智 (H13)

中央大学卓球部 90周年おめでとうございます。次回100周年目指してがんばろう！

会場にて

皆さんからお寄せいただいた
ひとことコメント

…式典に参加して ひとこと

…現役学生へ ひとこと

…中央大学卓球部へ ひとこと

森田侑樹 (H22)

中央大学 最高!!
90周年おめでとうございます！

松生直明 (H26)

中央大学卓球部のOB一員として参加でき、誇りに思います。この度はおめでとうございます。

西村卓二 (S47)

31年度、リーグ戦インカレの優勝を！

矢崎伸治 (H12)

現役の皆さん、がんばってください！近いので遊びに行きます。

佐野秀雄 (S53)

本当におめでとうございます。

四方俊司 (S63)

インカレ優勝目指して頑張ってください。応援しています。

天野 毅 (H元)

90周年の歴史の元で皆様に支えられていることを素晴らしく思います。

次の100周年に向けて、大きく発展していくことを期待しています。ありがとうございます。

土倉 諒 (H26)

90周年 本当におめでとうございます！

岩崎明郎 (S49)

「不到長城非好漢」

岡本 清 (S42) 旧姓小倉

若い頃汗を流して過ごした人達に会えて良かった。次の100周年を楽しみに。

三木 章 (S32)

「努力」

高原 正 (S45)

同期はもとより先輩の方々とお会いでき、いい思い出になりました。ありがとうございます。

我妻一輝 (H28)

90周年おめでとうございます。中央大学卓球部の益々の活躍を楽しみにしています。

青山泰久 (H21)

母校の活躍を楽しみにしています。

阿部和智 (S44)

質実剛健が中央の心。忘れず、怠らず、毎日を過ごしてください。

荻野博之 (S60)

日頃は協力できず申し訳ありません。現役学生の皆さん、がんばってください。

櫻内恭子 (S61) 旧姓岸

今回の式典に参加して、改めて歴史ある卓球部で過ごせたこと、感謝しています。

今後も永らく部が続きますよう、協力していきたいと思っています。

中澤守弘 (S44)

又 95年に逢いましょう!!

古橋晴美 (H3) 旧姓都築

同期として、菊地コーチと矢島監督に是非頑張ってもらいたいです。



三木節子(旧姓 小川)
S37年卒

創部 90 周年記念行事実行委員の皆様、大変お疲れ様でした。

おかげさまで、皆様と久しぶりに会い、学生時代に戻ったようなひと時を過ごすことができました。ありがとうございます。

私たちは「健康に注意して、孫の手を借りてでも、100 周年記念に参加できるよう頑張りましょう!」と、次の再会を楽しみに別れました。

女子は、私の大学 1 年の秋に関東学生 1 部リーグへ昇格し、2 年の時にはリーグ戦メンバーが足りない時期もありましたが、その後沢山の立派な後輩が入部し、後を継いでくれているのを目の当たりにし、本当に嬉しく思いました。頑張れ!!



唐澤以久子(旧姓 三宅)
S44年卒

『卓球部九十年誌』

選手たちが在籍した時代の思いを綴った寄稿分、時間をかけて読みました。

重圧を背負い緊迫したリーグ戦での状況など、月日が流れてはいても、その臨場感は変わりなくよみがえり胸を打たれました。

伝えていかなければ伝わらない、選手の思いを次の世代へ「繋ぐ」役目を果たしてくれる立派な冊子として、この「卓球部九十年誌」をまとめられた編集員の皆さんに、心からの賛辞をおくりします。



工藤伸夫
S46年卒

S46 年卒の工藤と申します。

62 歳で同期の井津選手の活躍に刺激されて、卓球を再開しました。

Facebook で大阪に住む吉田(S60)さんと知り合いました。

式典参加の感想として、普段交流のない先輩諸氏、後輩達と同じ時間を過ごせた事がもっとも良かったと思います。

最後に運営企画された役員の皆様のご苦勞に感謝しております。



清水英貴
S52年卒

40 数年前の大学 4 年、8 月。アームストロング社より依頼され、同期の岡島君と北海道への講習会を数か所で行わせて頂きました。三木圭一(S39 卒)先輩と合流し、日高地方の静内に行った際、賀集先輩(S34 卒)のお宅にお世話になりました。それ以来、秋には山梨の葡萄を送り暮れには鮭が届くお付き合いをさせて頂いております。

11 月 24 日(土)羽田空港でお迎えし、泉岳寺のホテルにチェックインした後、三木先輩のお取り計らいによりまして三木節子(旧姓小川・三木章 S32 卒夫人)先輩との会食に同席させて頂きました。三木節子先輩とは、女子の監督をなさっていた当時に甲府で何回か合宿をお世話した関係で、お見知りおきを頂いておりました。またご主人の三木章先輩とも、OB 会の理事会でお目にかかっておりました。

90 周年式典の当日の午前中、賀集先輩と同級でありました安達徹先輩の八丁堀の蕎麦店「松月」にお伺いしました。学生時代、OB 会の会議は「松月」で行われていて何回かお邪魔していましたので、本当に懐かしい再会となりました。足が少し不自由となり式典は不本意ながら欠席となりましたが、皆様には機会がありましたら立ち寄って欲しいと話しておりました。

式典は盛会で長年お会いしていない方々とお話し出来、大変良い思い出となりました。

リーグ戦もインカレも女子がもう少しの所で優勝を逃し、祝勝会を兼ねられず残念でしたが来年にはぜひ祝勝会に参加出来るように期待しております。

翌日午後、羽田まで賀集先輩をお送りし搭乗口で再会を約束し帰路に着きました。

最後に鶴澤会長様他、実行委員の方々の御苦労に対し最大の感謝を申し上げます。



矢野理枝(旧姓 和田)
S56年卒

中央大学卓球部は今年で創立九十周年を迎えています。記念式典に参加して、その伝統の重さと、未来につながる期待を感じました。大学での四年間、練習に打ち込み成果を上げることができたのは幸せでした。今後は OG として学生を支えていきたいと思っています。



大西早苗(旧姓 村本)
H元年卒

この盛大な会の開催にあたってお力添え頂いた OB・OG・学生の皆様、懐かしいそして楽しい機会をありがとうございました。卒業以来の行事参加でしたが勇気を出して参加してよかったです。若い監督・コーチの熱意や頑張っている姿に OB・OG でのサポートの必要性を感じた会でもありました。



西條かおり
H11年卒

この度、式典に参加させて頂き、参加者の多さにとても驚きました。先輩や後輩にも久しぶりに会い、同窓会の様な懐かしい気持ちになりました。これからも伝統を守る在学中の後輩達にエールを贈っていきたいと思います。



長谷川幸弘
H10年卒

卒業以来の級友にも先輩にもお会いできて嬉しい限りです。昔話に華咲かせていただきました。今お会いしても、昨日会ったような感覚です。

現在では母校高校卓球部の顧問をさせて頂いておりますが、卓球のプライドを培った中央大学には感謝しております。

現役部員には、今に全力を尽くし、日本一を目指してもらいたいです。



宮本幸典
H30年卒

この度、中央大学卓球部創立 90 周年という大変喜ばしい功績に OB として出席できたこと、とてもうれしく思います。

今回、一番の若手として参加させて頂き、感じたことはまだまだ 20 代・30 代の出席率が少ないと感じました。

現役選手もそれは感じていることだと思います。若い人が参加したいと思える環境づくりが必要になると思いました。

中央大学は 90 周年で終わるような大学ではありません。100 周年・200 周年と今後の大学界を牽引していくような組織作りを微力ながら手伝いたいと思っています。

次は100周年を目指して… 中央の名よ光あれ

大会記録

秋季・関東学生卓球リーグ戦

平成30年9月14日～21日
港区スポーツセンター
所沢市民体育館

秋季リーグ 男子

中央大	1-4	日本大
1 伊 丹	2-3	福 田
2 一ノ瀬	2-3	周
3 柏	3-0	田 口
W 高橋(拓)	0-3	南 谷
高橋(徹)		藤 田
5 弓 取	0-3	南 谷
6 吉田(俊)	—	内 藤
7 岩 城	—	藤 田

中央大	4-2	筑波大
1 一ノ瀬	3-1	坪 井
2 吉田(俊)	1-3	熊 本
3 伊 丹	3-1	田 中
W 一ノ瀬	3-0	坪 井
弓 取		梅 崎
5 弓 取	1-3	梅 崎
6 柏	3-0	村 田
7 高橋(拓)	—	原 田

中央大	4-1	駒澤大
1 一ノ瀬	3-0	西 村
2 柏	3-1	二 木
3 伊 丹	3-0	村 上
W 一ノ瀬	1-3	二 木
弓 取		渡 井
5 弓 取	3-2	渡 井
6 岩 城	—	上 野
7 吉田(俊)	—	水 谷

中央大	4-1	埼玉工業大
1 一ノ瀬	3-0	大 澤
2 柏	2-3	千 葉
3 伊 丹	3-1	森 屋
W 一ノ瀬	3-0	千 葉
弓 取		中 村
5 弓 取	3-0	龐
6 吉田(俊)	—	中 村
7 岩 城	—	小 田

中央大	3-4	明治大
1 一ノ瀬	2-3	龍 崎
2 伊 丹	3-1	酒 井
3 吉田(俊)	2-3	沼 村
W 一ノ瀬	3-1	渡 辺
弓 取		龍 崎
5 柏	3-2	渡 辺
6 弓 取	1-3	出 雲
7 岩 城	1-3	遠 藤

中央大	1-4	専修大
1 一ノ瀬	2-3	吉 田
2 柏	0-3	及 川
3 伊 丹	0-3	田添(響)
W 一ノ瀬	3-2	郡 山
弓 取		及 川
5 高橋(徹)	0-3	郡 山
6 吉田(俊)	—	小 林
7 弓 取	—	三 部

中央大	1-4	早稲田大
1 一ノ瀬	2-3	碓 塚

2 柏	1-3	五十嵐
3 伊 丹	3-1	福 田
W 一ノ瀬	1-3	碓 塚
弓 取		緒 方
5 吉田(俊)	1-3	緒 方
6 高橋(徹)	—	川 上
7 弓 取	—	葉 波

○3勝4敗 第5位



柏 友貴(1年)



吉田俊暢(1年)

秋季リーグ 女子

中央大	4-1	青山学院大
1 森 田	3-1	秋 山
2 美濃口	0-3	三 條
W 秋 田	3-0	石 川
森 田		杉 本
4 梅 村	3-1	鈴 木
W 山 本	3-0	熊 中
梅 村		三 條
6 瀬 山	—	石 川
7 山 本	—	杉 本

中央大	4-0	大正大
1 山 本	3-0	陳
2 森 田	3-0	中 村
W 山 本	3-0	小野寺
梅 村		嶋 津
4 梅 村	3-1	大 口
W 秋 田	—	中 村
森 田		三 輪
6 伊 藤	—	小野寺
7 中 澤	—	嶋 津

中央大	4-0	日本体育大
1 梅 村	3-1	谷 岡
2 中 澤	3-0	三 橋
W 秋 田	3-2	谷 岡
森 田		高 橋
4 森 田	3-0	高 橋
W 山 本	—	竹 前
梅 村		三 橋
6 山 本	—	竹 前
7 美濃口	—	藤 尾

中央大	4-1	國學院大
1 瀬 山	1-3	塚 本
2 山 本	3-0	小島(悠)
W 森 田	3-1	鹿 股
秋 田		塚 本
4 秋 田	3-1	阿 部
W 山 本	3-2	小島(叶)
梅 村		阿 部
6 梅 村	—	小島(叶)
7 森 田	—	長 尾

中央大	4-3	専修大
1 中 澤	0-3	木 村
2 梅 村	3-1	枝 松
W 秋 田	3-2	安 藤
森 田		枝 松
4 森 田	0-3	安 藤
W 山 本	3-1	牧野内
梅 村		木 村
6 山 本	1-3	柴 田
7 秋 田	3-0	加 藤

中央大	4-2	日本大
1 伊 藤	1-3	小 室
2 梅 村	2-3	高 原
W 秋 田	3-1	小 室
森 田		奥 下
4 森 田	3-1	奥 下
W 山 本	3-2	高 原
梅 村		金 崎
6 山 本	3-1	上 村
7 美濃口	—	金 崎

中央大	2-4	早稲田大
1 山 本	0-3	笹 尾
2 森 田	3-2	阿 部
W 秋 田	1-3	岩 越
森 田		笹 尾
4 梅 村	3-1	徳 永
W 山 本	0-3	徳 永
梅 村		阿 部
6 瀬 山	1-3	鎌 田
7 秋 田	—	岩 越

○6勝1敗 第2位

○優秀選手賞 森田 彩音
梅村 優香

優秀選手賞 梅村優香(1年)



中澤 紬(3年)

第12回関東学生卓球チームカップ

平成30年8月30日～31日
駒沢屋内球技場

チームカップ 男子

2回戦 シード

3回戦 シード

4回戦
中央大A 3-1 法政大C
中央大B 3-2 日本大G
中央大C 3-2 法政大B
中央大D 0-3 日体大B

5回戦
中央大A 3-0 日本大E
中央大B 2-3 法政大A
中央大C 1-3 日体大A

準々決勝

中央大A 3-1 日本大A

準決勝
中央大A 0－3 専修大A
○中央大A 第3位



男子Aチーム 第3位

第85回全日本大学総合選手権

個人の部 平成30年10月25日～28日
尼崎ベイコム総合体育館

シングルス 男子

4回戦	
一ノ瀬	4－2 渡 辺 (明治大)
吉田(大)	2－4 高 見 (愛工大)
柏	2－4 三 部 (専修大)
弓 取	0－4 及 川 (専修大)
5回戦	
一ノ瀬	4－3 遠 藤 (明治大)
準々決勝	
一ノ瀬	2－4 碓 塚 (早稲田大)

ランキング

○一ノ瀬 第7位



男子シングルス 第7位
一ノ瀬拓巳(3年)



弓取眞貴(2年)

ダブルス

3回戦	
吉田(大) 柏	3－0 橋 本 楊 (関西学院大)
高橋(拓) 高橋(徹)	3－0 稲 津 鎌 田 (明治大)
一ノ瀬 高 杉	2－3 松 下 宮 本 (愛工大)
和 田 岩 城	2－3 出 雲 沼 村 (明治大)
伊 丹 弓 取	1－3 原 田 村 田 (筑波大)
太 田 吉田(俊)	1－3 渡 辺 龍 崎 (明治大)

4回戦	
吉田(大) 柏	0－3 碓 塚 緒 方 (早稲田大)
高橋(拓) 高橋(徹)	0－3 内村(秀) 内村(英) (日体大)

シングルス 女子

4回戦	
森 田	4－0 鎌 田 (早稲田大)
秋 田	4－3 石 川 (青山学院大)
瀬 山	4－1 塩 見 (同志社大)
伊 藤	0－4 笹 尾 (早稲田大)
山 本	0－4 谷 本 (神戸松蔭大)
梅 村	3－4 田 口 (筑波大)
中 澤	1－4 阿 部 (早稲田大)
5回戦	
森 田	4－1 枝 松 (専修大)
秋 田	4－0 竹之内 (専修大)
瀬 山	4－3 岩 越 (早稲田大)
準々決勝	
森 田	4－1 秋 田 (中央大)
瀬 山	2－4 徳 永 (早稲田大)
準決勝	
森 田	4－2 中 畑 (愛工大)
決 勝	
森 田	3－4 安 藤 (専修大)

ランキング

○森田 第2位
○瀬山 第5位
○秋田 第7位



女子シングルス 第2位
森田彩音(3年)



女子シングルス 第5位
瀬山咲希(3年)



女子シングルス 第7位
秋田佳菜子(4年)

ダブルス

3回戦	
伊 藤 瀬 山	3－0 滑 川 松 岡 (東京富士大)
山 本 梅 村	3－2 石 川 水 野 (新潟大)
美濃口 中 澤	1－3 田 口 高 東 (筑波大)
秋 田 森 田	1－3 松 澤 竹 本 (淑徳大)
4回戦	
伊 藤 瀬 山	3－1 竹 前 三 橋 (日体大)
山 本 梅 村	0－3 上 田 松 本 (愛工大)
準々決勝	
伊 藤 瀬 山	2－3 徳 永 阿 部 (早稲田大)

ランキング

○伊藤、瀬山組 第5位

第15回全日本学生選抜卓球選手権

平成30年11月23日～24日
日本ガイシスポーツプラザ名古屋

予選リーグ 女子

山 本 3勝0敗 第1位
森 田 3勝0敗 第1位
秋 田 4勝0敗 第1位
瀬 山 3勝0敗 第1位

決勝トーナメント1回戦

山 本	4－2 枝 松 (専修大)
森 田	4－2 高 橋 (近畿大)
秋 田	4－0 上 村 (日本大)
瀬 山	4－0 谷 本 (神戸松蔭大)
準々決勝	
山 本	4－3 阿 部 (早稲田大)
森 田	4－3 瀬 山 (中央大)
秋 田	4－2 笹 尾 (早稲田大)
準決勝	
山 本	4－1 李 (朝日大)
森 田	3－4 笹 尾 (早稲田大)
3位決定戦	
森 田	4－1 李 (朝日大)
決 勝	
山 本	2－4 笹 尾 (早稲田大)

○山本 第2位
○森田 第3位

会 員 近 況 報 告

長澤さん世界チャンピオンに！



本学 OG の長澤征代さん（S40卒）が、世界ベテラン卓球選手権大会で優勝の栄冠に輝きました。

同大会は、2年に一度開催されており、昨年の第19回大会（WBC2018）は、6月18日～24日迄、ラスベガス（アメリカ）で開催され、長澤さんは女子シングルス75代の部で優勝しました。

大会には、総勢約4000名の参加があり、その内日本からは約250名が参加。

今大会には、元世界チャンピオンのヨルゲン・パーソン（スウェーデン）や五輪メダリストのヨルグ・ロスコフ（ドイツ）など往年の名選手を含む多くの選手が参加。

長澤さんは、「ビッグタイトルが獲れて、嬉しかった。次回のボルドー（フランス）でも頑張りたい。」と語っていた。 文、大場隆雄

鹿児島県在住尾崎さん報告

平成16年度卒の尾崎友直と申します。

大学在学中はOBの方々が期待してくださっている成績を収める事はできませんでした。白門卓球会理事長の対間さんに声をかけていただき実業団でも活動をさせていただく事ができました。

私は現在、地元鹿児島で幅広い方々にご指導をさせていただいております。

生徒の中には森 眞奈斗（ホープスナショナルメンバー）などがおり、今後も全国で活躍できる選手を育てていければと思います。

指導者という新しいフィールドになり4年と日は浅く、私自身まだまだ勉強の連続です。

強い選手を輩出する事も大切ですが、卓球の魅力を少しでも多くの方に伝えていけるよう精進させていただきます。

2020年は『鹿児島国体』もございませう。

現役選手の活躍、OB・OGの方々の鹿児島への来訪を心よりお待ちしております。

『チェスト!!』

会員制卓球スタジオ Snake Hand ～スネーク ハンド～

尾崎 友直



卓球プロTリーグ 琉球アスティーダ監督就任

平成6年度卒の外間政克です。

今回、日本初の卓球プロリーグ「Tリーグ」で琉球アスティーダの監督に就任する事になりました。

たくさんの素晴らしい指導者、卓球関係者がいる中で、記念すべき開幕に監督という立場で携われる事は大変光栄であり、身の引き締まる思いです。

中央大学卓球部卒業生として誇りをもって取り組んでいき、多くの方々に卓球の魅力を伝え、支持して頂けるよう全力で戦い、優勝目指して頑張ります。

応援宜しくお願い致します。



柏さん国体で表彰

昭和62年卒業で現在岡山県関西高校卓球部顧問の柏幸浩さんが、国体で表彰されました。今年の福井国体出場で選手として10回、監督として21回、通算31回の出場となり、日本体育協会から表彰されたものです。おめでとうございます。



新 入 生 紹 介

男 子

浅津 碧利	出身校	JOCエリートアカデミー
	戦 型	左S攻撃
	戦 績	ジュニアサーキットベルギー大会 男子ダブルス優勝
小野寺翔平	出身校	専大北上高校
	戦 型	右S攻撃
	戦 績	東京OPジュニア2位
橋本 一輝	出身校	愛知工業大学名電高校
	戦 型	右S攻撃
	戦 績	全国高校選抜団体優勝

女 子

青木 千佳	出身校	福井商業高校
	戦 型	右S攻撃
	戦 績	東京OPジュニアシングルス優勝
大川 千尋	出身校	四天王寺高校
	戦 型	右Sカット
	戦 績	インターハイ女子団体優勝
伊藤佑希子	出身校	札幌大谷高校
	戦 型	右S攻撃
	戦 績	全日本ジュニアベスト8

● 卒業生 ～就職先と4年間を振り返って～ ●

伊藤 佑里子 就職先：松戸市役所

大学4年間を振り返ってみると、本当に充実した4年間ですごくあっという間でした。4年生の時には主将を務めさせていただき、チームのために何ができるのかどうやったら勝てるのかを考えました。リーグ戦、インカレでは全部の試合早稲田に負けてしまい、優勝することができませんでした。あと1本の違いを感じました。応援していただいたOB・OGの方には申し訳ない気持ちでいっぱいです。ですが、このチームで1年間優勝することに向かって頑張れることが出来たのはものすごくいい思い出となり、こんな私についてきてくれた後輩達には感謝の気持ちでいっぱいです。この4年間で大変だったことは勉強との両立でした。レポート課題や、宿題なども多く、とても苦労しました。ですが、この文武両道を4年間やってきたことにより、忍耐力がつき、たくさんのお得することが出来、成長出来たのでとてもいい学校生活を送ることが出来ました。大学生活は本当に楽しく、卒業は名残惜しいですが、大学での経験を生かしてこれからの生活も全力で頑張っていきたいと思います。卒業後は、千葉県の松戸市役所で働くことになりました。4月からは仕事が大変になってくると思いますがしっかり頑張りたいと思います。是非これからも後輩達の応援よろしくお願いします。

秋田 佳菜子 就職先：サンリツ

大学4年間は自分自身が大きく成長できた時間でした。成長できたと思うのはチームメイト、監督、コーチなど周りの支えてくださった方々のおかげでとても感謝しています。

入学当初、勉強と部活の両立をすることはとても大変で、追いつくために毎日課題を必死にしていました。一般入試で入った友達が勉強を教えてくれたこともあり、人との繋がりの大切さを知りました。

私は寮生活をするのが初めてで最初はとても不安でした。しかし長い時間一緒に過ごすことで、どの学年とも仲良くなることができ、楽しい思い出がたくさんできました。また、共同生活でのルールや自己管理の仕方、人間関係など、寮生活を通して学ぶことがたくさんありました。

4年生で主務という役職をやらせていただいて、お金の管理などさまざまな仕事をこなしていくことで責任感を持てるようになり、良い経験になりました。

そして、リーグ戦では1度優勝、インカレは2位に入ることができたことはとても嬉しかったです。みんな仲良く、ライバルとして刺激し合い、切磋琢磨し、助け合い、みんなで強くなれる雰囲気の中大はとても良いチームでした。中大で戦えたことを誇りに思います。この4年間卓球を楽しくできたのも中大の仲間のおかげです。

これからはサンリツの一員として卓球を続けます。今まで以上に卓球に打ち込める環境になるので、もっと高みを目指して頑張りたいと思います!!

美濃口 千夏 就職先：株式会社東都

私が中央大学で過ごした4年間はとても充実したものでした。寮生活では、寮の掃除や部屋の掃除、洗濯をするなど今まで当たり前親がやってくれていたことの有り難みを感じました。

大学の授業では、すぐに何人かの友達ができ、テスト対策や発表の手伝いを嫌がらずに教えてもらい、なんとかやり過ごしました。この友達には、4年間付き添ってもらい、できないことは頼ることも大切であることを教えてもらいました。

卓球面では、大学でやりきることができたと感じています。去年卒業した明神さんと定松さんをずっと尊敬していました。2人は一生懸命で誰よりも練習をしていて、私生活もきちんとしていました。この2人の背中を見て取り組み続けました。その結果、3年生でリーグ戦優勝、個人戦では1番良い成績を残すことができました。

いい同期にも巡り会い、先輩後輩、先生たちにたくさん支えてもらいました。感謝しています。

社会人になったら大学で出会った人たちと変わりなく関わっていき、学んだ経験も生かしたいと思います。

高杉 東志 就職先：株式会社タマス

大学4年間を振り返ると、素晴らしい先輩方と同期、そして頼もしい後輩達に恵まれてとても充実したあっという間の4年間だったと実感しています。まずはこの伝統ある中央大学に呼んでいただいた鈴木監督、推薦してくれた高校の先輩でもある大坂さんには感謝の言葉しかありません。4年間を通して目立った成績を残すことは出来ませんでした。しかし様々な環境から来た素晴らしい選手達と4年間共に卓球をすることが出来て大学に入り今まで以上に卓球を好きになることが出来ました。一、二年生の時にはリーグ戦で、4年生の時にはダブルスでインカレやリーグ戦の大事な場面で使っていただきました。勝つことがどれだけ難しいかも体感すると同時に、今までの先輩方達がどれほど凄いかも思い知りました。そして後輩達は能力が高い奴らばかりなのでこれらの活躍に期待したいです!

4月から新天地として、株式会社タマスで社会人として働きます。選手としての卓球人生は終わりですが、今までと違う形で卓球に携わっていくのでまた新しい卓球人生が始まります。ここで得た経験を糧に、中央大学の一員であったことを誇りに頑張っていきたいと思います!

高橋 拓己 就職先：株式会社フジ

この4年間を振り返ると、とても早かった4年間だったと思います。入学当時は知り合いが1人もいなく、やっていけるかすごく不安でしたが、周りの人たちが仲良く接してくれたお陰でなんとかやっていくことができました。4年間で先輩や後輩にどれくらいいじられたかわかりませんが、いじられキャラという新しい自分を発見できたので良かったです。

1番印象に残っていることは4年目のインカレで、関学戦のラストでセットオールで勝てたことです。個人戦では華やかな成績を出すことはできず、リーグ戦など多くの勝利を挙げることはできませんでした。ですが、それでもめげずに頑張ったことがその一戦に繋がったのではないかと思います。

楽しいことも辛いことも沢山ありましたが、その全てが今では良い思い出となって残っています。関わってくださったり支えてくださった皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

4月からは社会人になり、卓球も続けていきます。中央大学で学んだことを仕事や卓球に生かして立派な大人に成長できるように頑張っていきたいと思います。

和田 貴稀 就職先：株式会社 VICTAS

大学生活を振り返ってみるととても早い4年間でした!楽しい思い出はたくさんある中で僕には心残りが1つだけあります。それはリーグ戦に1度も出場できなかったことです。1年生の頃、先輩や同期のみんながプレーしているのを見て、「リーグ戦への出場」というのが大学生活での大きな目標でした。周りのレベルも高く、自分が出場するには個人戦で結果を出すことが必要でしたが、うまく結果が出ませんでした。精一杯努力したつもりでしたが、結果が出ることで努力というものも評価されると思います。シビアな世界だなと改めて感じました。正直、途中で卓球をやめたくなったことありますが、それでも4年間頑張ることができたのは監督をはじめ、たくさんのOBやOGの方、そして素晴らしい先輩や同期に支えられたおかげで、本当に感謝しています!

大学生活は楽しかった思い出ばかりで、みんなでお酒を飲んだり、いろんな所に遊びに行ったり本当に楽しくてかけがえのない4年間でした!社会人になっても人との繋がりを大切に、頑張っていきたいと思います!



2019年度大会・行事予定

中央大学卓球部が参加する試合等の日程です。OB・OGの方々の応援をよろしくお願いします。

期 間	内 容	場 所
2019年2月15日(金)～2月17日(日)	大阪国際招待選手権	エディオンアリーナ大阪
2019年2月18日(月)	立命館大・中央大定期戦	立命館大・衣笠体育館
2019年3月22日(金)～3月24日(日)	東京選手権(年齢別・一般)	駒沢屋内球技場
2019年4月7日(日)(予定)	立川オープン	立川市・泉市民体育館
2019年4月14日(日)	八王子選手権	エスフォルタアリーナ・八王子
2019年4月下旬～5月上旬(予定)	関東新人戦	未定
2019年5月10日(金)～5月12日(日)	春季リーグ戦	所沢市民体育館
2019年5月中旬から下旬(予定)	春季リーグ戦	港区スポーツセンター (予定)
2019年5月未定	白門卓球会 総会	未定
2019年6月下旬(予定)	関東学生選手権	未定
2019年7月4日(木)～7月7日(日)	全日本大学総合(インカレ)・団体	愛知県・スカイホール豊田
2019年8月22日(木)～8月23日(金)	チームカップAブロック	駒沢屋内球技場
2019年8月31日(土)～9月1日(日)	日本リーグ・日学連対抗ドリームマッチ	千葉県・東金アリーナ
2019年9月4日(水)～9月5日(木)(予定)	秋季リーグ戦	港区スポーツセンター (予定)
2019年9月12日(木)～9月14日(土)(予定)	秋季リーグ戦	所沢市民体育館 (予定)
2019年9月28日(土)～10月2日(水)	国民体育大会	茨城県・日立市池の川さくらアリーナ

会費納入のお願い

白門卓球会は、OB・OGの皆様の年会費と寄付で運営をさせて頂いておりますが、半数以上の方々は年会費をお支払いいただいております。年会費及び寄付金は、主に選手強化のために使用しています。選手強化を充実させ、試合で良い結果を残せるよう、是非、年会費の納入と寄付にご協力を頂きますようお願いいたします。

■年会費

卒業から3年目までは男女ともに、3,000円
卒業から4・5年目は男女ともに、5,000円
卒業から6年目以降は、男子 12,000円、女子 8,000円

■振込先

- ①銀行 三井住友銀行(0009) 上野支店(779) 普通預金
口座番号 6311844
フリガナ チュウオウダクハクモンタクキョウカイ ヤマトシノリ
名 義 中央大学白門卓球会 山本義徳
- ②郵便局 払込取扱票(振込通知書)
口座番号 00160-4-136122
加入者名 中央大学白門卓球会 山本義徳

※銀行からの自動引落しをご希望の方は、専用の用紙をお送りいたしますので、ホームページ(<http://www.chuo-uttc.com/>)のOB・OGへの連絡から必須事項および住所、卒業年度、その他連絡欄に「自動引落用紙希望」と入力し送信してください。

応援Tシャツ購入のご協力のお願い

90周年祝賀会ではTシャツを多数ご購入いただきました。ありがとうございました。引き続き、学生支援を目的として応援Tシャツを販売しております。大会会場に足をお運び頂く際にも着用して頂き、更なる応援をお願い致します。

下記の通りご案内させていただきますので是非ご協力をお願い致します。

サイズ SS・S・M・L・LL・3L (男女共通サイズ)
カラー ネイビーのみ
価 格 一枚 3500円(送料別途360円 3枚まで同封可能)
お申し込み方法 FAX またはメール
FAX 番号 0492692715
Email a17.hbj7@g.chuo-u.ac.jp

お支払方法 振込口座
三井住友銀行 川口支店
普通口座 4513157
名義 中央大学卓球部 代表 矢島淑雄
問い合わせ先 担当 菊地 携帯09072726663



訃 報

昭和30年卒 亀田任弘氏
昭和31年卒 古谷教子氏
昭和37年卒 多羅尾孝子氏(旧姓古谷) 平成28年9月逝去
逝去の連絡がありました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

今号は、90周年記念祝賀会の特集を掲載のため、8ページ増しとなりました。沢山のOB・OGが集まる、またとない機会でしたので、当日の様子を沢山の写真で構成させていただきました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

残念ながら不参加のOB・OGの皆様にも、この熱気を感じていただけたら幸いです。

ご要望、ご希望、載せたい記事などありましたらお寄せください。お待ちしております。

編集委員

代表柴田二三代(S62) 竹内典子(S62) 寺前理恵(H2) 中間奈保(H25) 多田光希(H27)